



茶の香だより

第16号

平成30年6月1日発行

発行元：武蔵村山市立第五中学校

学校運営協議会

編集：学習部

平成30年度 第五中学校コミュニティ・スクールがスタート致しました！！

今年度のコミュニティ・スクール開始にあたって
武蔵村山市立第五中学校
校長 榎戸 千代子

今年度は全校生徒691名でスタートしました。これまでの五中の伝統を受け継ぎ、教育目標である「賢く 優しく たくましく」生徒を育て、「明るい笑顔とあいさつであふれた学校」を目指してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。さて、本校のコミュニティ・スクールは、五中の生徒のために、「学習・生活・地域連携」の3つの部で、活発な活動をしていただいております。今年度も学校運営協議会委員の皆様の御協力をいただき、「チーム五中」一体となって取り組んでまいります。保護者、地域の皆様の積極的な参加をよろしくお願ひ申し上げます。

一年後…生徒の挨拶がとても良くなった！
武蔵村山市立第五中学校
副校長 栗原 郁夫

タイトルは、今年度の私の目標です。ご家庭では、気持ちの良い挨拶は当たり前になっているでしょうか？挨拶の土台作りは、家庭教育です。そして、手本を見せるのはもちろん、私たち大人です。お子さんからの挨拶を待つのではなく、大人から積極的に挨拶をしてみませんか？笑顔で、目を見て、爽やかに。一年後、生徒の挨拶がとても良いと誰もが感じる第五中学校に。



コミュニティ・スクール会長就任にあたって

学校運営協議会 会長 西川 義則

平成30年度、武蔵村山市第五中学校 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の会長に任命されました西川義則と申します。昨年度まで前加園会長のもと、副会長としてお仕えして参りました。本年度より会長と言う大役を仰せつかり身の引き締まる思いでございます。微力ではございますが、精一杯務めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、五中コミュニティ・スクールが始動してから四年目になります。これまで前任の加園会長、榎戸校長先生をはじめとする、各部会長そして各部会員の皆様の試行錯誤、切磋琢磨により現在の様々な素晴らしい活動に至っております。

昨年一年の活動を振り返ってみますと、学習部では夏休みの補習教室・進路に向けた面接練習。生活部では五中校区防犯パトロール・五中校庭の芝刈り。地域連携部では五中フェスティバル講座開拓・講師依頼等を行ってきました。どの活動も学校だけ、あるいは地域だけでは難しく、まさに学校と地域の連携があったからこそ、実現できた活動だったと思います。学校と地域を取り巻く環境は、時代と共に変化して行きます。その変化に対応しながら、学校の先生方と地域の方々が共に手を携え、今後も子供達のためになるような活動を続けて行けたらと思っています。学校の教職員の皆様、地域の皆様これからもより一層の御理解、御協力のほ

【地域連携部】

- 部会長 荒幡 義政
堀上 みち子 荒田 晴夫
宮崎 保
- 川田先生 小田先生
大友先生 坪田先生
浅田先生

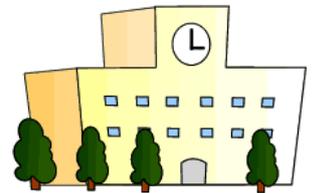
【生活部】

- 部会長 堀内 一弘
西川 義則 加園 一茂
尾本 健司
- 有沼先生 旦那先生
鈴木先生 飛永先生
末光先生

平成30年度
コミュニティ
・スクール
構成メンバー

【学習部】

- 部会長 高橋 圭子
田中 比佐子 山口 晴美
安部 朋子 玉井 博子
梅沢 久武 (武蔵村山高校)
- 佐野先生 小林先生
山田先生 畔蒜先生
江口先生



●五中フェスティバルのお知らせ●

来たる6月30日(土)
第五中学校にて、五中フェスティバル
を開催致します。
地域の講師をお招きして、バラエティ
に富んだ講座を五中生が楽しく学ぶ様
子を、是非、お気軽にご覧いただき、
足をお運びくださいますよう、宜しく
お願い致します。



●お願い●

第五中学校、五中コミュニティ・
スクール、五中PTAで協力をし、【標
準服(制服)のリサイクル】を行っ
て参りたいと思います。成長が著し
い中学生時代に、中学を卒業された
先輩方の標準服が御家庭で眠って
いることがございましたら、御寄付
をいただければ幸いです。有効に活
用をしまいたいと思います。標
準服は学校にお持ちいただけるよ
う、何卒御理解よろしくお願い致し
ます。

★武蔵村山の昔のお話し★

『残堀川が血で染まった??』

第五中学校の通学路を流れているお馴染みの『残堀川』、皆さんはこの名前の由来をご存知でしょうか?
こんな話も言い伝えられています

《昔々瑞穂の地、狭山ヶ池の近くに『蛇喰い次右衛門』と言う人がいました

ある日、狭山ヶ池に住む蛇を退治した所、狭山ヶ池から流れる川が七日七晩血で染まったそうです

そこから蛇堀川→じゃぼり川→ざんぼり川

そして言い伝えから漢字を充てて『残堀川』となったそうです。諸説有りますが、狭山ヶ池から湧き出ている、
蛇の様にうねうね畷った残堀川。不気味なお話ですね。 つづく。